

A.Sharp の立体(9)

中川宏

シャープの立体 No.9 は、アルキメデス立体の20・12面体の正五角形面に正五角錐を貼り付けたものである。したがって正三角形20枚、二等辺三角形60枚からなる三角80面体である。

シャープは、すべての頂点が一つの外接球に載るように設計した。そのため正三角形面に内接する球に比べて、二等辺三角形面に内接する球は1%ほど小さくなっている。

シャープの立体としては忘れられているが、近年は、ジオデシック多面体の一つとして、Pentakis icosidodecahedron と呼ばれている。

Sharp's solid No.9 (80 triangles)

